

# 電車の安全からつながる安心

組みに付いて調べて新規に手とめました。ところで皆さんは電車が安全に走るために何を存知ですか？そう！点検・整備をする事です！検査区といふ場所での定期検査には十日以内に一度行う「列車検査」、三ヶ月以内に一度行う「出庫検査」などがあります。全般検査、重量部検査では車体毎日行う「車体検査」ななどが、車両の分離後さらに細かく分解されます。台車の分離後さらに細かく分解され、それぞれ異なる職場で徹底的に整備されます。小さなネジ一本の緩みも故障や事故に繋がる可能性があり、担当する整備士たちは細心の注意を払って作業します。次に紹介するは乗客の線路内への転落や列車との接触事故を防ぐ、



マテンケツト、簡易レシトや携帯トイトや約十万人分用意します。台風、暴雨のときは駅出入口が止水板や冠水機をふさぐ止めでトンネル内に冠水した場合は排水でさすがに浸水防水アプロードされています。

# 安全安心×トロ新聞

発行日  
九月三日(月)  
発行者  
岡野  
木村  
細川



# 駅員さんにインタビュー

Q 私たちは東京×  
トロ東西線原不中  
山駅の駅員さんに  
インタビュームしま  
した。  
A 電車を安全に走  
らせるために、  
どんな仕組みや  
設備があるので  
すか？  
電車にも信号が  
あります。東西線で  
は数字を使つて使  
ります。

A 錄道利用者を守る  
Q 都の組合に加入する  
A 仕事の組合がある  
Q 仕事の組合がある

レベ一タ一、  
スカレ一タ一、  
機能トイレ、  
ガブリ、都心の  
方には車イス用  
工スカレ一タ一  
もあります。

A Q

地下に水が入らぬ  
いよいよにしたり、  
風が強い時は速度  
を落とすなどの工  
事をしていきます。

鉄道を利用する時  
に、気をつけたいも  
うしたい事は何で  
すか？

無理な乗車やかけ  
つけ乗車はせず、  
時間に余裕を持つ  
ようにして下さい。

原不中山駅の  
皆さん。どう  
ありがとうございました。